

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係			
大事業 C D	12	(目標)	-					中事業 C D	00	(施策)	-					
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	02	家庭教育学級推進事業（就学前）					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	乳幼児期家庭教育学級参加者数		
款項目	09	教育費	05	社会教育費	03	家庭教育学級費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない	目標値	70	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)

	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	1,301	令和6年度	1,085	953
1 報酬	700	0 歳児学級、1 歳児学級、2 歳児学級、0 0 歳児学級（ペ	636	593
2 ～4給料手当等	187	ペ）の開講経費	131	103
5 災害補償費		職員数 1名（つどいの広場と兼務）		
7 報償費	303	開催数	222	191
8 旅費	20	・ 0 0 歳児学級（年4回）		
9 交際費		・ 0 歳児学級（年10回）		
10 需用費	77	・ 1 歳児学級（年10回）	82	59
1 消耗品費	77	・ 2 歳児学級（年11回）	82	59
2 燃料費		・ 1, 2 歳児合同学級（年1回）		
3 食糧費		内容		
4 印刷製本費		・ 開講式、親子リトミック、親子体操、ミニ運動会		
5 光熱水費		七夕会、命の学級、調理実習、スマホで写真講座		
6 修繕料		園訪問、クリスマス会、両親学級、手型づくり他製作、		
その他		読み聞かせ、親子ヨガ、閉講式		
11 役務費	14		14	7
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1,301	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,085
1 国庫支出金			
2 県支出金			
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源	1,301		1,085

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）											
【★7次総 1201】（社会教育）「家庭の教育力の向上」											
子育てを行う家庭の教育力の向上のため、乳幼児学級、家庭教育学級を実施する。											
事業の概要											
乳幼児学級（0歳児、1歳児、2歳児）及び家庭教育学級（各園、各学校単位及び合同で実施）を開催。講師謝金などを町で負担し、家庭教育の教育力向上を図かる。 共働き家庭で核家族化が進行しているため、育児休業が終了する2歳児以降の参加率が低いので、日曜日などの開催回数について検討を行っていく。											
事業の実績											
各学級の参加者											
令和4年度	0	0歳児学級	21人	0歳児学級	36人	1歳児学級	26人	2歳児学級	16人		
令和3年度	0	0歳児学級	17人	0歳児学級	30人	1歳児学級	18人	2歳児学級	22人		
令和2年度	0	0歳児学級	21人	0歳児学級	34人	1歳児学級	24人	2歳児学級	25人		
令和元年度	0	0歳児学級	13人	0歳児学級	46人	1歳児学級	32人	2歳児学級	37人		
平成30年度	0	0歳児学級	26人	0歳児学級	39人	1歳児学級	43人	2歳児学級	32人		
事業の成果指標											
0歳児、1歳児、2歳児の親の家庭教育学級への参加割合						事業の目標値					
						単位		%／年度			
						R06年度末					
						R07年度末					
				R08年度末							
R06年度の到達目標（課題・改善策等）											
就園を前に復職される方が増えている為、学級への入級者が全体的に減少している。休日開催の学級など学習内容を見直し多くの方に参加していただける学級を目指す。また、入級者にとって多くの学びの場となり、仲間づくりができるよう充実した学習内容を計画し、次年度への入級につなげる。											

事務事業評価の結果（1 次）	－	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	－	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 こども係			
大事業 C D	12	(目標)		-				中事業 C D	11	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	01	放課後児童健全育成事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	子どもクラブ待機者数		
款項目	09	教育費	05	社会教育費	01	社会教育総務費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない		目標値	0	目標年度	令和12年度

(単位：千円)

	R O 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	22,597	令和6年度	14,032	17,955
1 報酬	7,459	放課後子どもプラン	5,975	5,663
2 ～4給料手当等	519	・職員数 主任指導員 5名	157	118
5 災害補償費		指導員 6名		
7 報償費		※平日 (主任2名・指導員3名)		
8 旅費	327	長期休 (主任2名・指導員4名)	278	223
9 交際費				
10 需用費	2,467		2,336	1,583
1 消耗品費	295	子どもクラブ	271	158
2 燃料費		・開催日 平日205日、長期休暇35日		
3 食糧費		・開催日数 240日		
4 印刷製本費		・対象 平日 小学校1～6年生		
5 光熱水費	1,346	長期 小学校1～6年生	1,346	1,037
6 修繕料	100	・開催時間 平日 下校後～18:30	100	
その他	726	長期 8：00～18：30	619	388
11 役務費	177	・年間登録料 1,000円/人	155	138
12 委託料	599	・利用料金 月額 2,000円～3,000円	545	519
13 使賃料	53	長期 10,000円	53	45
14 工事請負費	2,354	平日随時 500円		2,145
15 原材料費		長期随時 1,000円		
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	8,642		4,533	7,521
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	22,597	基準額・補助率・歳入科目コード等	14,032	
1 国庫支出金	4,946		3,639	
2 県支出金	4,962		3,660	
3 町債				
4 その他特財	3,955		3,692	
5 一般財源	8,734		3,041	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）					
【★7次総 1206】（社会教育）「放課後・長期休み期間の子育て支援、多世代交流 の促進」					
子ども教室との連携のもと、坂祝町子どもクラブの運営をすることで共働き家庭や核家族家庭の養育基盤の補完を図る。					
・小学生の放課後・長期休暇の預かりを行い、子どもの安全な居場所を提供して仕事を持つ保護者を支援する。 ・小学生の生活に寄り添い、学習やおやつなどの生活習慣や、仲間遊びの中で学びを得る支援をする。					
事業の概要					
「キッズドリームワールド」（坂祝町子どもクラブ）の運営を以下のように行う。 子どもクラブ実施計画の立案 対象児童の募集と登録 指導員等による学童保育の実施 キッズドリームワールドの維持管理 自己負担金の徴収 など					
事業の実績					
R 5実績	・登録児童数	1 4 7 人	・1 日平均利用者数	平日 6 4 人	夏休み 7 3 人
R 4実績	・登録児童数	1 3 4 人	・1 日平均利用者数	平日 4 5 人	夏休み 6 0 人
R 3実績	・登録児童数	1 2 1 人	・1 日平均利用者数	平日 5 6 人	夏休み 6 4 人
R 2実績	・登録児童数	1 3 4 人	・1 日平均利用者数	平日 3 9 人	夏休み 4 4 人
R 1実績	・登録児童数	1 1 4 人	・1 日平均利用者数	平日 5 4 人	土曜 2 人 夏休み 7 2 人
H30実績	・登録児童数	1 1 4 人	・1 日平均利用者数	平日 4 8 人	土曜 1 人 夏休み 7 2 人
H29実績	・登録児童数	7 6 人	・1 日平均利用者数	平日 4 4 人	土曜 1 人 夏休み 7 4 人
事業の成果指標				事業の目標値	
「子どもクラブ」の年間待機者数				単位	人／年度
				R06 年度末	0
				R07 年度末	0
				R08 年度末	
R06 年度の到達目標(課題・改善策等)					
定員以上の利用申し込みが見込まれ、希望する利用方法が適用できないことがある。					

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係			
大事業 C D	12	(目標)		-				中事業 C D	12	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	01	放課後子ども教室推進事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	放課後子ども教室開催数		
款項目	09	教育費	05	社会教育費	01	社会教育総務費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない	目標値	70	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)

	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	586	令和5年度	536	351
1 報酬	345	放課後子どもプラン	292	241
2 〜4給料手当等	11	・職員数 主任指導員5名	8	1
5 災害補償費		指導員 6名		
7 報償費	139		143	24
8 旅費	25	子ども教室 (主任指導員 1 名+指導員1名)	28	21
9 交際費		・開催日 水・木		
10 需用費	66	・開催日数 70日	65	64
1 消耗品費	66	・対象 小学校1〜3年生	65	64
2 燃料費		・開催時間 下校後〜16:30		
3 食糧費		・年間登録料 1,000円/人		
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	586	基準額・補助率・歳入科目コード等	536	
1 国庫支出金				
2 県支出金	326		290	
3 町債				
4 その他特財	60		65	
5 一般財源	200		181	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 1206】（社会教育）「放課後・長期休み期間の子育て支援、多世代交流 の促進」			
放課後の安心・安全な子どもの居場所（活動拠点）としての定着を図る。			
・放課後の安全な居場所を提供する。 ・体験プログラムを通して学校とは異なる学びを提供し、興味・関心を広げる。			
事業の概要			
「キッズドリームワールド」（坂祝町子ども教室）の運営。 子ども教室プログラムの計画・準備 対象児童の募集と登録 講師・指導員等による子ども教室の開催 など			
事業の実績			
R5実績	・登録児童数	58人	・1日平均利用者数 23人
R4実績	・登録児童数	66人	・1日平均利用者数 23人
R3実績	・登録児童数	62人	・1日平均利用者数 28人
R2実績	・登録児童数	64人	・1日平均利用者数 22人
R1実績	・登録児童数	77人	・1日平均利用者数 32人
H30実績	・登録児童数	66人	・1日平均利用者数 34人
事業の成果指標		事業の目標値	
「放課後子ども教室」の年間開催数		単位	回／年度
		R06年度末	66
		R07年度末	67
		R08年度末	
R06年度の到達目標(課題・改善策等)			
新規講師の開拓			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 6 年度 事務事業調書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	23	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	01	保育措置事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R O 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	213, 165	令和6年度当初	191, 940	174, 292
1 報酬		利用定員 (予定)		
2 〜4給料手当等		・坂祝保育園 2・3号 50名→ 50名		
5 災害補償費		・遊々こども園 1号 12名→ 12名		
7 報償費		2・3号118名→118名		
8 旅費				
9 交際費		入所人数 (見込) 182人		
10 需用費		・坂祝保育園 延べ 552人 (月平均 46人)		
1 消耗品費		・遊々こども園 延べ 1500人 (月平均125人)		
2 燃料費		・山手幼稚園 延べ 12人 (月平均 1人)		
3 食糧費		・たから幼稚園 延べ 36人 (月平均 3人)		
4 印刷製本費		・あじさい保育園 延べ 12人 (月平均 1人)		
5 光熱水費		・蜂友学舎保育園 延べ 12人 (月平均 1人)		
6 修繕料		・関保育園 延べ 12人 (月平均 1人)		
その他		・森山学園 延べ 12人 (月平均 1人)		
11 役務費	4	・よつば保育園 延べ 12人 (月平均 1人)	3	2
12 委託料	69, 267	・あゆみ保育所 延べ 24人 (月平均 2人)	65, 213	55, 622
13 使賃料				
14 工事請負費		令和5度現況 (11月1日現在) 184人		
15 原材料費		・坂祝保育園 町内 43人		
16 公財購		・遊々こども園 町内115人 広域 12人		
17 備品購入費		・山手幼稚園 3人		
18 負補交	143, 894	・たから幼稚園 2人	126, 724	118, 668
19 扶助費		・ひろみ保育園 1人		
20 貸付金		・関保育園 1人		
21 補てん賠		・蜂友学舎保育園 1人		
22 償利割		・森山学園 1人		
23 投資出資金		・太田第一 2人		
24 積立金		・あじさい保育園 1人		
25 寄附金		・よつば保育園 1人		
26 公課費		・あゆみ保育所 2人		
27 繰出金				

○ 財 源 計	213, 165	基準額・補助率・歳入科目コード等	191, 940	
1 国庫支出金	102, 716	負担割合1/2 (科目コード：050101)	90, 157	
2 県支出金	46, 951	負担割合1/4 (科目コード：050101)	42, 925	
3 町債				
4 その他特財	5, 521		5, 756	
5 一般財源	57, 977		53, 102	

事業の目的 (何をどのような状態にしたいのか)			
【★7次総 2102】 (子育て支援) 「保育・子育て支援サービスの充実」			
保育所における保育、子育て支援サービスの充実に努め、利用者のニーズに応じて必要な事業を推進する。また、「坂祝町次世代育成行動計画」に基づき推進事業の進捗状況を確認し、事業の充実を図る。			
事業の概要			
坂祝町に住所のある児童の保育にかかる措置費を負担する。			
事業の実績			
令和4年度実績 (令和5年3月1日現在) 坂祝保育園 定員 55人 町内 46人 遊々こども園 定員130人 町内117人 広域12人 あじさい保育園 現員 2人 太田第一 現員 2人 山手幼稚園 現員 5人 加茂学園 現員 1人 たちばな保育園 現員 1人 安桜保育園 現員 2人 よつば保育園 現員 2人 あゆみ保育所 現員 1人 ほほえみ 現員 1人			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
R06 年度の到達目標 (課題・改善策等)			

事務事業評価の結果 (1 次)	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果 (2 次)	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	23	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	02	一時保育事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)											
	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額			
○ 経 費 計	3, 801	令和6年度					3, 739	3, 401			
1 報酬		一般型									
2 〜4給料手当等											
5 災害補償費		(国庫分) 2, 751千円×1園=2, 751千円									
7 報償費		幼稚園型 I									
8 旅費											
9 交際費		(国庫分) 1, 050千円×1園=1, 050千円									
10 需用費											
1 消耗品費											
2 燃料費											
3 食糧費											
4 印刷製本費											
5 光熱水費											
6 修繕料											
その他											
11 役務費											
12 委託料											
13 使賃料											
14 工事請負費											
15 原材料費											
16 公財購											
17 備品購入費											
18 負補交	3, 801						3, 739	3, 401			
19 扶助費											
20 貸付金											
21 補てん賠											
22 償利割											
23 投資出資金											
24 積立金											
25 寄附金											
26 公課費											
27 繰出金											

○ 財 源 計	3, 801	基準額・補助率・歳入科目コード等					3, 739	
1 国庫支出金	1, 266	補助率1/2 (科目コード：060101)					1, 246	
2 県支出金	1, 266						1, 246	
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	1, 269						1, 247	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 2102】（子育て支援）「保育・子育て支援サービスの充実」			
保育所等における保育・子育て支援サービスの充実に努めるため、利用者のニーズに応じて必要な一時保育事業を実施する。			
事業の概要			
私立保育所等（坂祝保育園・遊々こども園）に対し、一時保育事業に対し補助金を支出する。			
事業の実績			
令和4年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	未実施 一般型年間延利用人数	49人 開所日数 216日
令和3年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	未実施 一般型年間延利用人数	51人 開所日数 222日
令和2年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	未実施 一般型年間延利用人数	14人 開所日数 222日
令和元年度実績	坂祝保育園 遊々こども園	未実施 一般型年間延利用人数	16人 開所日数 296日
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
R06年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果(1 次)	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	23	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	03	延長保育対策事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)													
	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額					
○ 経 費 計	300	令和6年度					1,667	300					
1 報酬		坂祝保育園 未実施											
2 〜4給料手当等		遊々こども園 3 0 分延長											
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費													
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費													
12 委託料													
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交	300						1,667	300					
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	300	基準額・補助率・歳入科目コード等					1,667	
1 国庫支出金	100						555	
2 県支出金	100	補助率2/3 (科目コード：040101)					555	
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	100						557	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）													
【★7次総 2102】（子育て支援）「保育・子育て支援サービスの充実」													
就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、保育所等が開所時間を越えた保育を取り組む場合に補助を行うことで安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図ることを目的とする。													
事業の概要													
就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、1 1 時間の開所時間の前後の時間において、さらに3 0 分以上の延長保育を実施する。													
事業の実績													
令和4年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 未実施 遊々保育園 5人													
令和3年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 未実施 遊々こども園 6人													
令和2年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 未実施 遊々こども園 4人													
令和元年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 4人 遊々こども園 10人													
平成30年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 5人 遊々こども園 8人													
平成29年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 4人 遊々こども園 5人													
平成28年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 7人 遊々保育園 7人													
平成27年度実績 平均対象児童数 坂祝保育園 16人 遊々保育園 6人													
事業の成果指標													
事業の目標値													
単位													
R06 年度末													
R07 年度末													
R08 年度末													
R06 年度の到達目標(課題・改善策等)													

事務事業評価の結果(1 次)	—	R06 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R06 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	23	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	04	保育所地域連携事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)													
	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額					
○ 経 費 計	400	令和6年度					400	200					
1 報酬		町単補助200千円×2園=400千円補助											
2 〜4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費													
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費													
12 委託料													
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交	400						400	200					
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	400	基準額・補助率・歳入科目コード等					400	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	400						400	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 2102】（子育て支援）「保育・子育て支援サービスの充実」	
地域の高齢者や子育て中の男性、中高生などを含め、地域住民が子育て支援活動に主体的に参加できるように、多世代の交流促進を図る。	
事業の概要	
町内の私立保育所等が国又は県の規定する地域の特性や創意工夫を生かした子育て支援サービスの提供を行うための取組に適したその他の事業を実施した場合に補助を行う。	
事業の実績	
令和4年度実績	坂祝保育園 遊々こども園 未実施 緑育教室 いもほり、音楽会
令和3年度実績	坂祝保育園 遊々こども園 いもほり 世代間交流会（音楽会）DVD作成
令和2年度実績	坂祝保育園 遊々こども園 緑育教室 いもほり 敬老会（音楽会）DVD作成
令和元年度実績	坂祝保育園 遊々こども園 緑育教室 いもほり ミニ動物園、いもほり 食育講座 積み木講座 リーベ式運動遊び
事業の成果指標	
事業の目標値	
単位	
R06 年度末	
R07 年度末	
R08 年度末	
R06年度の到達目標（課題・改善策等）	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 こども係			
大事業 C D	12	(目標)	-					中事業 C D	23	(施策)	-					
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	05	病児・病後児保育事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	病児・病後児保育登録児童数		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない		目標値	140	目標年度	令和12年度

(単位：千円)									
	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額	
○ 経 費 計	1,036	令和6年度					1,879	237	
1 報酬		利用見込み 50名							
2 〜4給料手当等		・町内施設 30名 (うち町外10名)							
5 災害補償費		・町外施設 20名							
7 報償費									
8 旅費									
9 交際費		新規 ひとり親世帯等 利用料無料化を開始 (28.6月〜)							
10 需用費		事前申請によりとまと託児所1日利用料2,000円を無料化							
1 消耗品費		多子世帯も利用料無料 (H28.1〜)							
2 燃料費									
3 食糧費									
4 印刷製本費		※R5.10月末時点(登録済)							
5 光熱水費		多子世帯 10世帯							
6 修繕料		ひとり親等世帯 5世帯							
その他									
11 役務費									
12 委託料	860						1,555	237	
13 使賃料									
14 工事請負費									
15 原材料費									
16 公財購									
17 備品購入費									
18 負補交	176						324		
19 扶助費									
20 貸付金									
21 補てん賠									
22 償利割									
23 投資出資金									
24 積立金									
25 寄附金									
26 公課費									
27 繰出金									

○ 財 源 計	1,036	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,879	
1 国庫支出金	261		487	
2 県支出金	276		497	
3 町債				
4 その他特財	176		283	
5 一般財源	323		612	

事業の目的 (何をどのような状態にしたいのか)	
【★7次総 2102】(子育て支援)「保育・子育て支援サービスの充実」	
保護者の子育てと就労の両立	
事業の概要	
病児あるいはその回復期にあり、通常保育が困難で家庭において保育できない児童を対象に、医師の診断のうえ、病児・病後児保育施設で看護師、保育士が連携して保育を実施する。 H28.1月から3子以上の多子世帯のとまと託児所利用料 (2,000円) を全額無料化する。 H28.6月からひとり親世帯等のとまと託児所利用料 (2,000円) を全額無料化する。	
事業の実績	
令和4年度 登録児童数 16人 (3月末現在) 町保育室利用児童数延べ5人 (うち町外5人) ・広域保育室利用児童数延べ0人 令和3年度 登録児童数 7人 (3月末現在) 町保育室利用児童数延べ12人 (うち町外12人) ・広域保育室利用児童数延べ26人 令和2年度 登録児童数 5人 (3月末現在) 町保育室利用児童数延べ0人 (うち町外0人) ・広域保育室利用児童数延べ14人 令和元年度 登録児童数 23人 (3月末現在) 町保育室利用児童数延べ41人 (うち町外30人) ・広域保育室利用児童数延べ39人	
事業の成果指標	事業の目標値
病児・病後児保育登録児童数	単位 人
	R06 年度末 118
	R07 年度末 121
	R08 年度末
R06 年度の到達目標(課題・改善策等)	

事務事業評価の結果(1次)	—	R06年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R06年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 6 年度 事務事業調書							事業主体	07010000	こども課・子育て支援係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	28	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	02	療育相談事業				事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	04	心身障害児 通園事業費	小事業区分		新規・継続	☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R O 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	203	令和6年度	203	180
1 報酬		発達相談会 2.5回 (2.5日)		
2 ～4給料手当等		検査相談 2件		
5 災害補償費		P T 相談会 4回		
7 報償費	183	O T 相談会 3回 (定住自立圏)	183	180
8 旅費		ビジョン検査相談 2回 (定住自立圏)		
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	20		20	
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	203	基準額・補助率・歳入科目コード等	203	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	203		203	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
【★7次総 2109】（子育て支援）「発達遅れの早期発見」		
子育ての悩みや雑談の中など気軽に相談できる場を作ること、親が子どもの行動や関わりを見直すきっかけを作り、生活の中でできることを見つけた、療育に繋ぐようにしていく。 また、運動発達や心の問題など専門的なアドバイスを受けながら子どもの発達を促し子育ての支援をしていく。		
事業の概要		
年に2回の専門員による発達の相談会や、親子療育通園事業の中での相談日がある。気軽にということで、子育て支援と連携し相談につながる体制を作る。また、保健センターとの連携を図り、運動発達の心配な子について相談や療育につながるよう理学療法士による相談を行っていく。保育園幼稚園との連携も図り、発達障害等理解や対応をを深めるため、作業療法士や心理士の相談も準備していく。		
事業の実績		
R4 発達相談会参加：前期11人、後期8人 運動発達相談会参加：1回10人（遊びの教室観察含）、2回4人、3回4人、4回7人（遊びの教室観察含） 作業療法士支援：1回2人、2回4人、3回2人 発達検査：2人 R3 発達相談会参加：前期8人、後期7人 運動発達相談会参加：1回2人（遊びの教室観察含）2回4人、3回4人、4回2人（遊びの教室観察含） 作業療法士支援：1回コロナで中止、2回コロナで中止、3回2人 発達検査：5人 ＊相談を重ねること、親の理解を促していくことができる。指導員の指導向上、児の所属している機関との連携に繋がる。		
事業の成果指標		事業の目標値
		単位
		R06 年度末
		R07 年度末
		R08 年度末
R06 年度の到達目標（課題・改善策等）		
発達・教育相談では、保護者との会話の中で子どもの困り感を共通理解し、関係機関とも連携を図って支援していきけるようにサポートする。運動発達相談は、保健センターと連携して、身体の発達が気になる子を抱え、障害の発見につなげたり、家庭で気を付けるとよいことをアドバイスしたりして、継続して支援する体制を今後も構築していく。		

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・子育て支援係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	29	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	01	地域療育支援事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	04	心身障害児 通園事業費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度

(単位：千円)

	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	75	令和6年度	75	50
1 報酬		実務者勉強会 3回		
2 ～4給料手当等		園訪問 27回		
5 災害補償費		ケース会議 4回		
7 報償費	75	会議 10回	75	50
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	75	基準額・補助率・歳入科目コード等	75	
1 国庫支出金	37		37	
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	38		38	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 2104】（子育て支援）「総合的な療育体制の整備」			
乳幼児期、親の意識もすぐには向けられず、障害の有無を判断するのは難しいため、判定することなく育てにくさや子どもの困り感などを拾い上げ親子の支援をしていく。また、園へと繋いで、集団生活の支援も連携を図りながら行っていく。その中で親が障害を受け止めていく力を付けていく（小学校へもつなぐ）。			
事業の概要		乳幼児期の関係機関でのケース検討、及び支援会議を行い子どもを全体で見えていく。また支援員、教育課、保健師が園訪問を行い、集団活動のフォローや担任との支援相談を行う。全体には保育士、教諭に対しての研修を行う。	
事業の実績		R4年度実績 園訪問23回、町外園訪問4園、学校訪問6回、ケース検討4回、勉強会3回、会議10回 ※園訪問は、コロナで中止あり。 R3年度実績 園訪問20回、ケース検討4回、勉強会2回、会議10回 ※コロナで中止あり。 R2年度実績 園訪問21回、ケース検討4回、勉強会1回、会議10回 ※コロナで中止あり。 R1年度実績 園訪問27回（各園9回）ケース検討4回、勉強会3回、会議8回	
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
R06 年度の到達目標（課題・改善策等）		月に1回の町内の園の園訪問に加えて、年1回の町外の園訪問、年3回の学校訪問も行い、町全体の子どもたちの支援に努めている。今後も教育課、保健センター、つくろこ教室で連携して体制を整え子どもたちの把握に努める。現場の先生に対しての勉強会に保育士、先生の参加が少ないが、その中での勉強は確実に現場に伝わっているので、続けて町全体とともに学ぶ機会をもつことを目的に継続する。	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 —評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 6 年度 事務事業調書					事業主体	07010000	こども課 こども係			
大 事 業 C D	12	(目標)	—					中 事 業 C D	30	(施策)	—		
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—		
小 事 業 C D	01	子育て環境整備事業					事業年度	R03 ~ R12					
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—	
									☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	0	令和4年度 子育て支援拠点施設完成 事業完了 今後、大規模工事があれば予算計上	0	288,669
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				3,560
13 使賃料				
14 工事請負費				285,109
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等	0	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源				

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 2105】（子育て支援）「子育てしやすい環境及び拠点整備」 近年、道路網の整備により宅地開発が進んでいる。若い世代の方々の定住化が、今後の人口減少に歯止めをかけ、活気あるまちにつながり、税収の確保も期待できる。 町の活性化には「子育て世帯」の「誘致」が必要と考える。そのためにハード・ソフトの両輪で子育て環境の整備を推進する。			
事業の概要			
子育て環境を整備する。			
事業の実績			
令和3年度～令和4年度 子育て支援拠点契約・着工・完了（令和4年9月15日） 令和元年度～令和2年度 子育て支援拠点整備用地造成測量調査設計業務委託・子育て支援拠点施設設計業務委託 平成29年度 子育て環境整備交流会1回開催、ワークショップ 5回開催 平成28年度 子育て環境整備ワークショップ 7回開催。 平成27年度 子育て環境整備ワークショップ 4回開催。			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
R06年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 —評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・子育て支援係		
大事業 C D	22	(目標)		—				中事業 C D	11	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	01	障害児保育事業				事業年度	R03 ～ R12			成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—	

(単位：千円)

	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	2, 122	令和6年度 坂祝保育園 0.5加配×1名	1, 061	1, 061
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	2, 122		1, 061	1, 061
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	2, 122	基準額・補助率・歳入科目コード等	1, 061	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	2, 122		1, 061	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 2406】（障がい者福祉）「発達の遅れのある子どもへの保育・療育」			
坂祝町発達支援地域療育システムにより、幼稚園保育園での集団活動の中で特別な支援が必要な子に対して、支援員を付けてフォローしていく体制をつくったが、それを小学生にも繋げていき、子ども教室やこどもクラブ等を利用しながら、余暇活動を含め人関係の充実や集団活動への参加ができるよう将来を見据えた支援を行う。			
【H 2 5 ～ H 2 9 重点事業★】			
事業の概要			
坂祝町発達支援地域療育システムにより、幼稚園・保育所にて加配や T T を配置を行う。そのうち、保育所における障害児保育担当職員に加配分を補助する。訪問による集団活動支援を行い、園生活を充実させると共に子どもにとって安定できる学校生活につなげていく。			
事業の実績			
令和 4 年度実績 坂祝保育園 対象児童1名 (0.5加配) 令和 3 年度実績 坂祝保育園 対象児童2名 (0.5加配) 令和 2 年度実績 坂祝保育園 対象児童2名 (0.5加配) 令和元年度実績 坂祝保育園 対象児童1名 (0.5加配) 平成30年度実績 坂祝保育園 対象児童2名 (0.5加配)			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
R06 年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1 次)	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・子育て支援係			
大事業 C D	22	(目標)		-				中事業 C D	12	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	01	親子療育通園事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	「つくんこ教室」の児童数			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	04	心身障害児 通園事業費	小事業区分	新規・継続		□ 成果目標がない		目標値	就学前 35 / 就学後 10	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)													
	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等				前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額						
○ 経 費 計	4,559	令和6年度				1,838	6,355						
1 報酬	3,000	【職員数】5名（内会計年度任用職員2名）				1,092	1,021						
2 ～4給料手当等	886					214	196						
5 災害補償費		【定員】											
7 報償費	25	R5年度まで 幼児20名 小学生10名				25	25						
8 旅費	139	R6年度から 幼児25名 小学生15名				82	36						
9 交際費													
10 需用費	363	【行事】				299	1,334						
1 消耗品費	329	・入退級式、デイキャンプ、月見会、				267	1,278						
2 燃料費		クリスマス会、誕生会、遠足、親の会活動等					28						
3 食糧費													
4 印刷製本費	34	・通常指導、夏季指導、園訪問、個別懇談、家庭訪問等				32	28						
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費	90					72	86						
12 委託料							25						
13 使賃料	38					35	11						
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費							3,615						
18 負補交	18					19	6						
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	4,559	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,838	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財	240		180	
5 一般財源	4,319		1,658	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 2104】	（子育て支援）「総合的な療育体制の整備」 【★7次総 2406】（障害者福祉）「発達の遅れのある子どもへの保育・療育」
障がい児の療育という項目に入っているが、障がい児を含め広く、困り感をもった子どもたちの療育事業と考え、幼児期の育てにくさや、ことばの遅れ、軽度の発達障害をもつ子どもを十分フォローできるよう体制を整える。現在幼児は週2回（個別、グループ）、小学生は週1回（集団）の指導を行っている。	
事業の概要	
心身の発達に何らかのつまずきや、困り感を持つ乳幼児や児童に対し支援を行うとともに、親と共に子育ての支援を行う。また、保健センターや子どもの通う園、学校など関係機関と連携して、子どもたち各生活の場で自己実現できる支援を行う。	
事業の実績	
R4年度通級児数 45人（未就園 9人 幼児 15人 小学生 21人） 経過観察児 0人 相談支援児0人 個別相談 19件 R3年度通級児数 45人（未就園 5人 幼児 21人 小学生 19人） 経過観察児 0人 相談支援児2人 R2年度通級児数 44人（未就園 5人 幼児 17人 小学生 22人） 経過観察児 0人 相談支援児3人 R元年度通級児数 41人（未就園 3人 幼児 22人 小学生 16人） 経過観察児 0人 相談支援児0人	
事業の成果指標	事業の目標値
つくんこ教室で受け入れ可能な就学前児童数 ／つくんこ教室で受け入れ可能な一体的な支援が必要な 就学後児童数	単位 人／年度 R06 年度末 2,815 R07 年度末 2,914 R08 年度末
R06年度の到達目標（課題・改善策等）	
環境を生かした指導の工夫を行うとともに、教材の活用研究を進める。 保健センターやアンプレウからの未就園児の相談が増えている。今後、未就園児の入級が増えることを想定し、R5年度に職員数と定員の見直しを行った。子どもの実態や関係機関の状況も考慮して、体制を整えていきたい。	

事務事業評価の結果（1次）	－	R06年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2次）	－	R06年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課・こども係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	64	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	10	児童福祉総務経費					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R O 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	59,569	令和6年度 こども課正職員	55,339	70,275
1 報酬	28	・中央公民館 4名	28	16
2 〜4給料手当等	57,310	・役場 2名	52,746	46,454
5 災害補償費		・バンビーニ 4名 計10名		
7 報償費				
8 旅費		※R6.4.1〜こども家庭センター設置により		
9 交際費		・保健センター 1名		
10 需用費	261		226	133
1 消耗品費	146		119	97
2 燃料費	115		107	36
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	125		130	98
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	1,844		2,208	1,183
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割	1		1	22,391
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	59,569	基準額・補助率・歳入科目コード等	55,339	
1 国庫支出金	10,449		1,112	
2 県支出金	2,753		593	
3 町債				
4 その他特財	3			
5 一般財源	46,364		53,634	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★7次総 2103】（子育て支援）「地域における相互援助活動の活性化」

こども課事務を実施する。

事業の概要

こども課こども係人件費・消耗品・郵便代等

事業の実績

R5こども課正職員数10名（中公4名・役場2名・バンビ4名）
R4こども課正職員数10名（中公4名・役場2名・バンビ4名）

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R06 年度末

R07 年度末

R08 年度末

R06 年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体		07010000		こども課・こども係		
大 事 業 C D	51	(目標)		—				中 事 業 C D	64	(施策)		—					
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—					
小 事 業 C D	60	子ども・子育て支援事業計画策定・推進事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—			
款 項 目	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	4,081	令和6年度は、第3期坂祝町子ども・子育て支援事業計画の策定の年です。	64	32
1 報酬	240		60	32
2 ～4給料手当等		また、令和5年度に新たにこども大綱が示され市町村こども計画を策定する必要が生じたため、両計画を一体的に策定します。		
5 災害補償費				
7 報償費	13		4	
8 旅費		合わせて、子ども・子育て会議の開催数も例年より増加します。		
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料	3,828			
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	4,081	基準額・補助率・歳入科目コード等	64	
1 国庫支出金	1,500			
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	2,581		64	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）		
【★7次総 2105】（子育て支援）「子育てしやすい環境及び拠点整備」		
坂祝町における子どもを取り巻く様々な分野の施策を総合的に推進していくことができるよう、「坂祝町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、推進事業の進捗状況を確認し事業の充実を図る。		
事業の概要		
家庭・地域・行政等との協働により町全体で、「子どもに対してどのような支援をするのか」、「子どもを持つ親に対してどのような支援をするのか」、「地域に対してどのような支援をするのか」等を検討し、次世代育成支援対策を推進する。 そのため、行動計画の策定や進捗状況を確認するために会議等を開催する。		
事業の実績		
令和4年度	坂祝町子ども・子育て会議	1回
令和3年度	坂祝町子ども・子育て会議	1回
令和2年度	坂祝町子ども・子育て会議	1回
令和元年度	坂祝町子ども・子育て会議	4回
平成30年度	坂祝町子ども・子育て会議	1回
平成29年度	坂祝町子ども・子育て会議	1回
平成28年度	坂祝町子ども・子育て会議	1回
平成27年度	坂祝町子ども・子育て会議	1回
事業の成果指標		事業の目標値
		単位
		R06 年度末
		R07 年度末
		R08 年度末
R06 年度の到達目標（課題・改善策等）		

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 こども係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	64	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	70	子育て短期支援事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)											
	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額			
○ 経 費 計	54	(対象経費)					54	0			
1 報酬		実施施設（児童養護施設等）への養育・保護委託 54千円									
2 〜4給料手当等		(目的)									
5 災害補償費		緊急一時的に母子を保護する必要がある場合に、養育・保護を									
7 報償費		行い、母子の福祉の向上を図る。									
8 旅費		(効果)									
9 交際費		保育所の一時預かりでは足りない部分を補うこと以上に、虐待									
10 需用費		やDVが疑われるが一時保護に至らない場合での対応が可能となる。									
1 消耗品費		(内容)									
2 燃料費		①短期入所生活援助（ショートステイ）事業									
3 食糧費		保護者の疾病等家庭において児童を養育することが一時的に困									
4 印刷製本費		難になった場合等に児童施設等において7日以内で養育・保護									
5 光熱水費		を行う。									
6 修繕料		②夜間養護等（トワイライトステイ）事業									
その他		保護者が平日の夜間又は休日に不在となり家庭において養育を									
11 役務費		することが困難になった場合その他緊急の場合において児童を					54				
12 委託料	54	保護し、生活指導、食事の提供等を行う。									
13 使賃料		(その他)									
14 工事請負費		児童養護施設に委託し、利用実績に応じて委託金を支払う。									
15 原材料費											
16 公財購											
17 備品購入費											
18 負補交											
19 扶助費											
20 貸付金											
21 補てん賠											
22 償利割											
23 投資出資金											
24 積立金											
25 寄附金											
26 公課費											
27 繰出金											

○ 財 源 計	54	基準額・補助率・歳入科目コード等	54
1 国庫支出金	14		14
2 県支出金	14		14
3 町債			
4 その他特財	7		7
5 一般財源	19		19

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★ 7次総 2105】（子育て支援）「子育てしやすい環境及び拠点整備」	
緊急一時的に母子を保護する必要がある場合に、養育・保護を行い、母子の福祉の向上を図る。	
事業の概要	
①短期入所生活援助事業 保護者の疾病等家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合等に児童施設等において7日以内で養育・保護を行う。 ②夜間養護等事業 保護者が平日の夜間又は休日に不在となり家庭において養育をすることが困難になった場合その他緊急の場合において児童を保護し、生活指導、食事の提供等を行う。	
事業の実績	
R 5 R 4 R 3 R 2 R 元 H 30 H 29 H 28	0件（10月末時点） 0件 0件 0件 0件 0件 0件 0件
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R06 年度末
	R07 年度末
	R08 年度末
R06 年度の到達目標（課題・改善策等）	
課題 委託先とする児童養護施設が遠く、送迎等が困難	

事務事業評価の結果(1 次)	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	07010000	こども課 こども係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	64	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	72	こども家庭センター事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	04	衛生費	01	保健衛生費	04	母子保健費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—	

(単位：千円)

	R O 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	1,231	令和6年度	861	515
1 報酬	465	職員数1名（職員1名、助産師4名）	416	166
2 〜4給料手当等		令和5年度新規事業として、多胎家庭への育児サポートを行います。		
5 災害補償費		多胎育児について安心して子育てができるよう外出支援・家庭訪問・健診サポートを行います。		
7 報償費	149		127	74
8 旅費	20		24	11
9 交際費		こども家庭センターの設置に伴い、統括支援員の社会福祉主事の取得、中学校での性教育の実施に伴う、思春期保健指導に関する研修を受講する。		
10 需用費	92			
1 消耗品費	30			
2 燃料費	62			
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料	294		294	264
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	211			
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1,231	基準額・補助率・歳入科目コード等	861	
1 国庫支出金	825			
2 県支出金	406			
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源			861	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総2108】（子育て支援）「妊娠期から産後における支援の強化」 【★7次総2110】（子育て支援）「多言語による情報提供」			
(1) 対象（誰、何を対象にしていますか） 原則すべての妊産婦、乳幼児とその保護者、子育て世代。 (2) 手段（具体的な事業のやり方、手順） 妊産婦・乳幼児等の情報をセンターに一元化して把握する。 母子保健施策と子育て支援施策の両面から、妊娠期から子育て期（特に3歳までの乳幼児期）の子育て支援について、支援が利用者の目線からみて切れ目なく一貫性のあるものとして提供されるようマネジメントを行う。 (3) 意図（何を狙っていますか、対象をどう変えるのか） 利用者目線に立って、一貫性・整合性のある支援が実現されることが期待される。 (4) 結果（どんな結果に結びつけるのか、どういう状態にするのか）			
事業の概要			
核家族化や地域のつながりの希薄化等により、妊娠・出産・育児に関して不安や負担を抱えている妊産婦などへの支援が課題となっていることから、新たに妊娠期から母親が不安や悩みを気軽に相談できる「子育て世代包括支援センター」を開設し、包括的な支援を行うことで子育て・子育てしやすい環境づくりを推進する。			
事業の実績			
R 4 年度産後ケア実人員21人延べ人員39人 助産師相談実人員11人延べ人員26人 R 3 年度産後ケア実人員23人延べ人員42人 助産師相談実人員21人延べ人員34人 R 2 年度産後ケア実人員20人延べ人員36人 助産師相談実人員16人延べ人員25人 R 元年度産後ケア実人員28人延べ人員84人 助産師相談実人員31人延べ人員71人			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
R06 年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1次)	—	R06年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R06年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体		07020000		こども課・幼稚園	
大事業 C D	12	(目標)		—				中事業 C D	01	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	01	幼稚園教育振興経費				事業年度		R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	09	教育費		02	幼稚園費	02	教育振興費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度

(単位：千円)

	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04 年度 決算額
○ 経 費 計	1,300	●令和6年度 予定園児数	1,000	1,311
1 報酬		年少 21人		
2 ～4給料手当等		年中 26人		
5 災害補償費		年長 28人		
7 報償費		合計 75人		
8 旅費				
9 交際費		●園児椅子の購入計画		
10 需用費	586	平成25年度・・・年長組用55脚購入	980	968
1 消耗品費	554	平成29年度・・・年中組用55脚購入	960	968
2 燃料費		令和3年度・・・年少組用55脚購入 (延期)		
3 食糧費		令和4年度・・・年少組用40脚購入		
4 印刷製本費	11	令和5年度・・・年長組用40脚購入		
5 光熱水費				
6 修繕料	21	●園児機の購入計画	20	
その他		令和2年度・・・年少組用12台購入		
11 役務費	6			
12 委託料		●その他の購入計画		
13 使賃料	1	令和2年度・・・かるかるカラーマット		
14 工事請負費		ポータブル電源		
15 原材料費		タブレット端末	20	
16 公財購		ゲームボックス半セット		
17 備品購入費	707	デジタル体重計		343
18 負補交		令和4年度・・・遮光 TENT・シート		
19 扶助費		タブレット端末3台		
20 貸付金		令和5年度・・・タブレット端末3台		
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	1,300	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,000	
1 国庫支出金	353			
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	947		1,000	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 1111】（学校教育）「幼稚園教育の質の向上」			
保育園・こども園・幼稚園から小学校、中学校までの一貫した、きめ細かな教育を進める。			
事業の概要			
・教育活動に必要な教材の購入を行う。 ・老朽化に伴う備品の購入や、新しく教育活動に取り入れていく備品教材の購入を行う。 ・保育園、こども園、小学校との連携を図り、アプローチプログラムに沿った教育計画を推進する。 ・絵本の読み聞かせを推進し、定期的に絵本を購入する。			
事業の実績			
令和 5 年度	園児数	89人	(3月末)
令和 4 年度	園児数	103人	(3月末)
令和 3 年度	園児数	118人	(3月末)
令和 2 年度	園児数	113人	(3月末)
令和 元年度	園児数	117人	(3月末)
平成30年度	園児数	120人	(3月末)
平成29年度	園児数	131人	(3月末)
平成28年度	園児数	117人	(3月末)
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
R06 年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1次)	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 6 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体		07020000		こども課・幼稚園		
大事業 C D	12	(目標)		—					中事業 C D	07	(施策)		—				
		(政策)		—							(主要な取り組み)		—				
小事業 C D	01	幼稚園施設等改修事業					事業年度	R03 ~ R12			成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	01	幼稚園管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度	—	

(単位：千円)													
	R 0 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額					
○ 経 費 計	4, 103	●R7年度園舎外壁修繕工事実施にむけてR6年度設計委託					0	0					
1 報酬													
2 〜4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費													
1 消耗品費													
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費													
12 委託料	4, 103												
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	4, 103	基準額・補助率・歳入科目コード等					0	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	4, 103							

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）									
【★ 7 次総 1106】（学校教育）「学校教育施設の整備」									
園児が安全で安心な環境で学ぶことができるよう、教育環境を整備する。									
事業の概要									
幼稚園内の施設の点検を定期的に行い、老朽化等に伴い改修工事を定期的に行う。 園児の人数や発達など必要に応じて改修工事を行う。									
事業の実績									
令和 5 年度 改修事業なし 令和 4 年度 改修事業なし 令和 2 年度 プールろ過装置修繕工事 令和元年度 園舎照明器具取替工事、旧型扇風機取替工事、園内外灯取替工事、園内放送用ボール取替工事 平成30年度 教室クロス及びロッカー取替工事、玄関換気扇設置工事、職員駐車場看板設置工事、職員駐車場外灯設置工事 平成29年度 プール出入り口改修工事、屋外遊具改修・撤去・設置工事、職員トイレ目隠しブース設置工事 平成28年度 こすもす組屋外環境改修工事 砂場おもちゃ置場取替工事 配膳室エアコン設置 屋上防水工事									
事業の成果指標									
事業の目標値									
単位									
R06 年度末									
R07 年度末									
R08 年度末									
R06 年度の到達目標(課題・改善策等)									

事務事業評価の結果(1 次)	—	R06 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R06 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 6 年度 事務事業調書					事業主体	07020000	こども課・幼稚園			
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	09	(施策)	—		
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—		
小事業 C D	01	幼稚園研究研修振興経費					事業年度	R03 ~ R12					
款項目	09	教育費	02	幼稚園費	02	教育振興費	小事業区分	新規・継続	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—	
									☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

	R O 6 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(05 年度) 当初予算額	04年度 決算額
○ 経 費 計	405	●運動遊び実技研修の継続	388	376
1 報酬		・ 年間 2 回は本経費で支出		
2 〜4給料手当等		・ 3 回目(11月) は家庭教育学級推進事業で支出		
5 災害補償費				
7 報償費	129		129	129
8 旅費	2	●音楽実技指導	2	1
9 交際費		・ 講師 中部学院大学 岡田 泰子教授		
10 需用費		・ 年間 4 回予定		
1 消耗品費				
2 燃料費		●ボール遊び実技指導		
3 食糧費		・ 講師 岐阜県サッカー協会		
4 印刷製本費		・ 年中 年 4 回		
5 光熱水費		・ 年長 年 4 回		
6 修繕料		※ 1 回は無料		
その他				
11 役務費				
12 委託料	179		179	178
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	95		78	68
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	405	基準額・補助率・歳入科目コード等	388
1 国庫支出金			
2 県支出金			
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源	405		388

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 1111】（学校教育）「幼稚園教育の質の向上」			
幼稚園職員のスキルアップを図ることで質の高い教育を実施する。			
事業の概要			
職員の研修及び他の幼稚園等との情報交換を行い費用を支出する。			
事業の実績			
令和 5 年度	運動遊びリーベの専門講師による指導 音楽指導研修 専門講師による指導 ボール遊び実技指導	6 月 1 1 月 2 月 （11 月 P T A 予算） 4 回/年 年中 4 回/年 年長 4 回/年	
令和 4 年度	運動遊びリーベの専門講師による指導 音楽指導研修 専門講師による指導 ボール遊び実技指導	6 月 1 1 月 2 月 （11 月 P T A 予算） 4 回/年 年中 4 回/年 年長 4 回/年	
令和 3 年度	運動遊びリーベの専門講師による指導 音楽指導研修 専門講師による指導	5 月 1 1 月 2 月 （2 月 P T A 予算） 4 回/年	
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
		R08 年度末	
R06 年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R06 年度の計画額	0 千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R06 年度の上限額	0 千円
<特記事項>			

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

